

老

娘

妙智寺 寺報 10月 241号

子薬（こぐすり）

母親のやさしさは

泣く子にとって 何よりの薬です

お医者や病院の薬よりも効く 親薬

息子や娘のやさしさは

年をとった母親にとって 無上の幸福

これを「子薬」というのです

妙法蓮華経には「薬」に例えた教えがあります。

毒を謝って飲んで苦しんでいる子に、医者である父親が処方して子を救う話です。

医者である父は「お釈迦さま」。苦しんでいる子は「私たち」。解毒の薬は「妙法蓮華経」。

まずは子を癒す「親薬」。こちらは親心でしょうから当然です。

でも子供も親を癒すことができるのです。優しさや食事の誘い、何よりも子供自身の成長が、親孝行につながる「子薬」となって、親を救う「医者 = 仏」になります。

妙法蓮華経（法華経）は、「誰でも仏になれる」「いますぐに成れる」という教えなのです。

秋のお祭り

11月 13日(日) 午前10時30分

おえしき(日蓮聖人第741回忌)／11月月施餓鬼

発育祈禱／お守り作り

三六サラダ焼き供養あり

令和4年度 秋季彼岸・水子観音法要・水子供養会 開催

9月25日(日)午後2時より、秋季彼岸法要を厳修しました。

秋晴れの気持ちのいい天候で、時折本堂にはこちよい風が入ってきました。

秋のお彼岸は、先祖はもとより、水子さんへの供養が施されます。

水子観音さまを正面にお出しして、皆さまからのご供養の品をお飾りし、本堂いっぱいの参拝者の方々とお経とお題目をお唱えしました。

申し込んだ回向札には、生まれてくることの出来なかった水子さんの戒名（〇〇水子と名前をつけるだけで悦ばれる）を認め、その回向札の前には牛乳やお菓子をお供えしました。

恰も、生まれて育ったわが子と同様に水子さんを育んだ両親。水子さんもさることながら、両親、特に母親が救われる法会です。

その後、「生老病死」についての法話があり、堂内は聞法の修行に包まれた。



お供物奉納者（敬称略・順不同）

S Tさん N Tさん S Tさん HMさん WKさん WHさん NKさん
MTさん ORさん I Tさん T Sさん DMさん S Tさん I Kさん
T Kさん A Sさん T Sさん D Tさん TMさん KMさん OMさん

御初穂奉納者 T Sさん S Tさん A Sさん T Kさん

〔彼岸事前修行〕

彼岸を迎えるにあたり、陰で彼岸行にはげまれる方もおられた。
妙智寺墓地全体のみならず、各家の墓地まで草むしりする夫婦や、縁を拭いて
帰られる方、玄関や寺院控室など、隋所にはなやかな華を生けてくださる方など、
先祖の供養やお布施、供物供養などだけが修行ではないということを身を以ってお示しくださった。功德甚大であろう。祈る処、各家 家内安全 也

★第115回 妙智寺和讃会は

10月16日（日）午前9時 和讃練習
午前10時 生け花講習

※お花の準備があるので欠席の方は9日までにご連絡下さい。

9月の妙智寺の様子 月例の回向（訪問型・来山型）は省略

9/3 宮崎県都農町 龍雲寺 お説教	
9/4 宮崎県日向市 本光寺 お説教	9/8 T家旧家屋土地供養
9/10 I家 27回忌法事	9/11 U家 17・100回忌法事
9/11 K家施餓鬼（祥月2霊）	9/11 N家施餓鬼（祥月・特別施餓鬼）
9/11 K家施餓鬼（祥月）	9/11 K家施餓鬼（祥月）
9/11 M家施餓鬼（祥月）	9/11 M家施餓鬼
9/11 T家施餓鬼（祥月・中陰忌）	9/11 Y家 厄除け祈祷
9/12 S家 樹木伐採祈祷	9/14 T家 上棟祈祷
9/15 大阪 O家水回りリフォーム祈祷	
9/18 池上本行寺 宗祖ご入山会 お説教	
9/20 T家 家祈祷	9/22 N家 家屋解体祈祷
9/23 T家 家祈祷	9/23 功徳寺 彼岸会説教
9/26 S家 上棟祈祷	9/29 M家 家祈祷
9/29 S家 総墓納骨	

10月 行事予定

□ 10月 2日 (日) 午後2時

水子供養会

□ 10月 9日 (日) 午後2時

月施餓鬼・鬼子母神祈祷会

□ 施餓鬼供養（特別供養・経木塔婆）と

ご祈祷／法話と相談



□ 10月 16日 (日) 午前7時

月例 唱題行・法話会

□ 朝参り修行 毎週日曜日 午前7時



十月の縁日

- 10月 13日
第741回お会式（宗祖日蓮大聖人命日）
- 10月 10日
宗祖日蓮大聖人 佐渡流罪
- 10月 20日～11月 7日まで
土用（土をさわらない）
- 10月 26日～11月 6日まで
八せん（樹木を切らない）
- 10月 22日
天赦日（天のお赦しをいたただける日）